

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科ならびに整形外科では、下記の研究課題について新たに京都大学整形外科ならびに京都大学免疫細胞生物学と共同で研究を進めることになりました。本学で保管している遺伝子解析結果と診療情報等を使って実施します。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の遺伝子解析結果・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 関節リウマチ患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子の同定

[研究対象者]

2002年1月に開始された「関節リウマチ患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子の同定」(研究責任診療科：旧膠原病リウマチ痛風センター、研究責任者：鎌谷直之 教授、研究責任診療科：旧膠原病リウマチ痛風センター、研究責任者：山中寿 教授、研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：山中寿 教授、研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・基幹分野長)への協力にご同意いただいている方

[利用している遺伝子解析結果・診療情報等の項目]

遺伝子解析結果：全ゲノムレベルのSNP 遺伝型データ、全ゲノム塩基配列
診療情報等：診断名、年齢、性別、画像検査結果、血液検査結果、薬剤使用歴、治療反応性、既往歴、併存疾患名など

[利用の目的] (遺伝子解析研究：有)

関節リウマチおよびその類縁疾患である若年性特発性関節炎患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子を解明することを目的としています。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

上記の遺伝子解析結果・診療情報等を、下記機関に対して、疾患関連遺伝子解析の共同研究実施のために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他()

1. 独立行政法人理化学研究所 生命医科学研究センター・センター長 山本一彦
2. 東京医科歯科大学 難治疾患研究所ゲノム機能多様性分野・教授 高地雄太
3. 大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学・教授 岡田随象
4. 京都大学 整形外科学・教授 松田秀一
5. 京都大学 免疫細胞生物学・准教授 吉富啓之

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間(予定)

[この研究での遺伝子解析結果・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした遺伝子解析結果や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 炎症性関節疾患外科部門 教授 猪狩勝則

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 炎症性関節疾患外科部門 猪狩勝則
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科ならびに整形外科では、下記研究について国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）からの助成を受けることになりました。遺伝子解析結果を含むデータの公的データベースへの登録によるデータの共有や利用の推進が助成（国費投入）の条件の一つだったため、本研究課題で得られた遺伝子解析結果を国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）NBDC事業推進部（NBDC）による「NBDCヒトデータベース」に制限公開データとして登録することとなりました。登録により個人情報の保護に配慮しつつヒトに関するデータの共有や利用を推進を図ります。

詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の遺伝子解析結果等を「NBDCヒトデータベースに対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 関節リウマチ患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子の同定

[研究対象者]

2002年1月に開始された「関節リウマチ患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子の同定」（研究責任診療科：旧膠原病リウマチ痛風センター、研究責任者：鎌谷直之 教授、研究責任診療科：旧膠原病リウマチ痛風センター、研究責任者：山中寿 教授、研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：山中寿 教授、研究責任診療科：膠原病リウマチ内科、研究責任者：針谷正祥 教授・基幹分野長）への協力にご同意いただいている方

[提供する遺伝子解析結果・診療情報等の項目]

遺伝子解析結果：全ゲノムレベルの SNP 遺伝型データ、全ゲノム塩基配列
診療情報等：診断名、年齢、性別

[利用の目的]（遺伝子解析研究：有）

関節リウマチおよびその類縁疾患である若年性特発性関節炎患者の病態、予後、治療への反応などへ影響を与える遺伝子を解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での遺伝子解析結果・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした遺伝子解析結果や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 整形外科 炎症性関節疾患外科部門 教授 猪狩勝則

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 整形外科 炎症性関節疾患外科部門 猪狩勝則

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）